

九大学研都市駅地区商業連盟

どんな商店街？

人口増加の著しい福岡市西部西都校区内に位置し、筑肥線九大学研都市駅を中心とした商店街です。駅前には大型ショッピングセンターや、さいとびあ(西部地域交流センター・西部図書館・西区役所西部出張所)があり、人が集まる街となっています。メンバーは30・40代を中心に構成され、活気に溢れている団体です。



第4回九都連祭「みんなが笑顔 九都連祭！」

知名度向上及び九大学研都市駅地区への地域貢献のために

1. 商店街の課題

九大学研都市駅地区商業連盟の会員数は増加の傾向にありますが、街としての歴史や住民の居住年数が浅く、買い物利用の中心が大型ショッピングセンターとなっているため、**商店街と地域や住民との交流の場が少ない**ところが課題です。



2. 「第4回九都連祭」を開催

今回で4回目を迎える祭ですが、**地域の恒例の祭とする**ため会場は例年同様とし、屋台出店等を通して**地域住民と当連盟会員の交流の場**となるように企画しました。また、子どもが多い地区でもありますので、子どもたちを主体として祭を開催しました。

- ・ステージイベント(地域の子も達出演)
- ・当連盟会員や地域商店による屋台出店など



3. 効果があったと思われること

- ・前年来客数8000人→本年度12000人
前年比**150%増**

4. 来街者の声・会員さんの声

九都連祭を通じて出店してくださったお店とお客様のとの交流からにぎわいが生まれ、子どもも大人も楽しめた内容となり、さらには、産官民の協力を得たことで地域コミュニティが今まで以上に深まったとの声がありました。



撮影スポット

5. 反省点や今後の取り組み

団体としては、九都連祭を継続して開催し、更なる新規会員を獲得・会費収入を確保していきます。実際第4回九都連祭実施後、会員数が増加しました。また、来年も第5回九都連祭を計画し、地元の方々に愛されるよう継続していきます。